

健康いおばん

ろっこう医療生活協同組合 2010年 7月号 神戸市灘区水道筋6-7-11 / TEL. 078-802-3424 / 発行人: 村上 正治 / 編集: 広報委員会
●組合員数 / 18,563人 ●出資金金額 / 450,651,000円 ●平均出資額 / 24,277円(2010年6月26日現在)

第26回通常総代会報告

生協創立30周年事業を みんなの力で成功させましょう!

▶「30周年記念の年の総代会、活発な議論を」村上理事長のあいさつ。



▲分科会では活発に意見交換がなされました。

第二六回通常総代会は総代定数二〇一名中、一八一名が出席(うち書面議決書四八名)で成立、役員・傍聴あわせて二二九名が参加しました。大崎理事の司会で昨年に引き続きコーラスで和やかに開会しました。議長に和田総代(篠原支部)、総代会役員に本庄総代(六甲北支部)、井上総代(筒井支部)、古市常務理事を選出しました。神戸市原爆被害者の会の立川副会長、マブイ六甲の塚本理事長、社民党の原和美さんからの来賓あいさつの後、金丸専務理事から議案の提案があり、下川監事が監査報告を行いました。

分科会報告(要旨)

活発に意見交換するため、質疑は診療圏・テーマごとの分科会で行いました。

【第一分科会(灘診療圏)】

発言 秋葉市長の講演会を是非成功させましょう。ろっこう医療生協をアピールするまたとない機会。賛同をよろしく願います。

Q 小規模多機能に集会所ができることを喜んでいますが、集会所はどのように利用するのですか? / 長谷川総代(河原支部)

A 新築二階部分が地域住民交流室になっており、組



合員活動に利用していただけます。地域住民に開かれた集会所として、地域の方にもひろくご利用いただきます。

Q 小規模多機能は経営的には非常に難しいと聞いています。助け合って運営していくってほしい。 / 木下総代(神戸支部)

A 昨年度に神戸での小規模の申請はろっこう医療生協だけ。それだけ経営はむずかしく、営利企業はなかなか手をださない。つどいのようにボランティアとしてみなさんにご協力をおねがいしたい。

Q (小規模多機能に関して)旧コンビ二部分に二階はつくらないのか、交通量も多く危険、職員は大変ではないか? / 渋谷総代(摩耶支部)

A 二階は地主の意向で建てられません。現在の出入口は非常用にして通常は新築部分から出入りすることになります。

になります。

【第二分科会(六甲診療圏)】

Q 組合員ふやしの取り組み内容と今後の方針は? / 高知総代(六甲北支部)

A 昨年度の約九〇〇名の組合員ふやしの半分が健康チェックや紹介等による組合員活動、残りが事業所での拡大となっている。今年

は全体的に底上げして目標達成を目指したい。

Q 開催数が年一〇回を超えるけんこうクラブはどのような工夫があるのか? / 山村総代(西郷支部)

A 健康チェックをしない時も毎月開催していて、集まる前にウォーキングをして健康づくりをしている(ハムスター活きクラブからの報告)

【第三分科会(東雲診療圏)】

Q 若い世代へや男性への生活指導・支援、看護外来の取り組みとは具体的にどのようなものか? / 岡部総代(中央支部)

A 特定健診の結果で保健指導の対象となった方に対して生活習慣改善の支援を行っています。通常の外来でも同様の取り組みを行い

たいと考えています。

Q 認知症についての地域での活動は何を考えているのですか? / 井上総代(筒井支部)

A 認知症を理解するための学習の場をつくるように

スタッフの体制を整えているところ。組合員の方からも具体的に予防や対応の仕方などを提起していただければと思います。

【第四分科会(予算決算関係)】

Q 出資金が純減になってる理由は? / 吉田総代(鶴甲支部)

A 出資金の減少は全国的な傾向です。組合員本人が亡くなった後で親族が継続せず出資金を返金することが以前より増えており、また大口の減資の増加、大口出資の減少も要因です。少数の組合員の大口出資よりも、少ない出資金でも、大勢の組合員が出資に参加することが求められています。

Q 日本生協連を脱退すると医療生協以外の関わりが薄くならないでしょうか。 / 醍醐総代(神戸支部)

A いったん脱退した後、医療福祉生協連として、改めて日本生協連に加入します。兵庫県生協連は従来

のままなので、関わりが薄くなることはないと考えます。

議案採択

全体会再開後は各分科会の報告を受けて、金丸専務理事が討論集約し採択に

【第一号議案】二〇〇九年度事業活動報告と二〇一〇年度事業活動計画について

以下の重点課題を確認しました。

・小規模多機能型居宅介護を成功させます。

・生協創立三〇周年記念事業(記念式典、大イベント、コンサートなど)をみんなでやり遂げます。

・組織・経営体質をさらに改善します。組合員ふやしは二二〇〇人、出資金ふやしは純増で三〇〇〇万円を目指します。

・医療生協らしい医療・介護事業をさらに充実させます。医療介護の質の向上を図り、外来の充実と認知症への取り組みを強めます。

・健康と暮らしと平和を守るためのたたかいを展開します。平和のつどいなど従来の延長線上にない創意あふれる企画をします。

【第二号議案】二〇〇九年度決算報告および剰余金処分並びに監査報告について

資産合計は約一八〇〇万円増加しましたが、出資金総額が純減となりました。損益計算では当期未処分剰余金は二、二五七、〇四七円となり、次期繰越剰余金は五五七、〇四七円となりました。

【第三号議案】二〇一〇年度予算(案)について

収益の拡大、費用の圧縮をすすめ一四四万円の剰余をめざします。

【第四号議案】

日本医療福祉生活協同組合連合会への加入および日本生活協同組合連合会からの脱退について

【第五号議案】

役員報酬限度額について

【第六号議案】

議案決議効力の発生について

特別アピール他

永年勤続表彰と新入職員の紹介のあと、NPT再検討会議に派遣された職員から報告を兼ねたアピールを受け、核廃絶への思いを新たにするとともに、翌週にせまった平和のつどいの成功をめざして取り組むことを確認し、藤原副理事長のあいさつで閉会しました。



提灯はもう何百年も変わらず竹と和紙から作られています。昔は和紙

昔は一月の初詣から始まって、お稲荷さんの初午、

だんじりなどの提灯を扱って四〇年になります。だんじりでは灘の六地区六台分の提灯を手がけていま

を貼るのも提灯屋です。灘区ではうちが最後の一軒になりました。京都や大阪にはまだまだ残っていますが、神戸では他に住吉にあるぐらいで



『いいきい虹の人～私と医療生協～』では、毎月一人一人の組合員さんにスポットをあてて、その人の魅力やユニークなエピソードをご紹介します。ご期待ください。



春になると春祭り、夏は盆踊り、秋は秋祭り、そしてまた正月に向けて、と季節ごとに仕事があります。今は季節感がなくなっています

この仕事は、気がついたら親から継いでいたんですが、最初は見よう見まねでした。もう四〇年になりましたが、今でもいろいろ工夫を続けていますし、やはりこの仕事がおもしろいんですね。

景気のいい時は飲食店の提灯や、のぼり、看板の仕事もありましたし、寝る間もな

素質もあるかもしれないませんが、やはり「根」がないと続きませんね。コツコツと。一筆で書けるわけでは

何回も何回もなぞって仕上げます。少し字が太くなったりということもありますが、それも手書きの味

先日横浜の内科学研究会へ出張させていただきました。この会は私たちが医者の知識を更新するための会です。この数年間に内科の治療手段には生化学的医学を使った革

医学の社会的利用こそ医療ですね

リウマチの新薬：生物学的製剤

灘診療所医師・理事長
村上正治

私が学生のころは「アスピリンが唯一有効な治療」とされ診断もなかなかつかない難病とされてきました。日本では一〇〇人に一人くらいが罹患し女性に多い病気です。発症時に手足のこわばりが一時間以上続く、手関節や手指の付け根の関節を中心に肘や肩、膝など大きな関節が左右共に関節炎を起こすのが特徴です。二割の人が数年间で関節破壊をきたして機能障害・変形を起こしてしまいます。従来診断と治療方法が確立していなかったため医療機関での検査や治療方針が統一されておらず我流の治療や医師の不十分な説明で治療がきちんとできなくて重症障害をきたすケースがまだまだみられます。二〇〇四年から厚生労働省研究班が「エビデンスに基づくガイドライン」

「科学的な証拠に基づいた治療の基本指針」を作り治療の標準化が始まりました。日本では一〇年前に世界に一〇年遅れてメトトレキサート（もとは抗癌剤）をリウマチ治療に使えるようになりはじめて関節変形の進行が抑制できるとい画期的治療薬が開発されたのです。これらは関節破壊をするサイトカインという毒性物質を中和して関節の痛み・腫れを改善し関節破壊と変形を止める働きが飛躍的に向上した注射薬剤です。ガイドラインでは関節破壊を止める薬としてまず免疫調整剤やメトトレキサートを使い、コントロール不可能なケースにこの生物学的製剤を使うべしとしています。関節破壊する毒性物質にはTNF（腫瘍壊死因子）やIL6（インターロイキン6）などがありそれに対する中和抗体や受容体中和剤が4種類開発され流通しています。（表1）

■日本で使用される生物学的製剤

製品名	レミケード®	エンブレル®	ヒュミラ®	アクテムラ®
一般名	インフリキシマブ（キメラ型抗 TNFα 抗体）	エタネルセプト（TNF受容体2型（p75）-Fc）	アダリムマブ（ヒト型抗 TNFα 抗体）	トシリズマブ（ヒト化抗 ヒトIL-6 受容体抗体）
適 応	活動性RA	活動性RA	活動性RA	活動性RA
効 能	臨床症状改善 関節破壊抑制 身体機能保持	臨床症状改善 関節破壊抑制 身体機能保持	臨床症状改善 関節破壊抑制 身体機能保持	臨床症状改善 関節破壊抑制 身体機能保持
用 量	点滴（0.2、6週、その後8週ごと） 3mg/kg	皮下注射（1週間に2回） 10～25mg	皮下注射（2週間に1回） 40mg	点滴（1ヶ月に1回） 8mg/kg
併 用	MTX*と併用	MTX*と併用、単独	MTX*と併用、単独	MTX*と併用、単独
注 意	感染症に注意！	感染症に注意！	感染症に注意！	感染症に注意！

*MTX：メトトレキサート

■薬剤費の目安（3割負担の患者さんの場合〈2008年8月現在〉）

レミケード®による治療	エンブレル®による治療	ヒュミラ®による治療	アクテムラ®による治療
1回あたり 約6万円 *初年度投与が4回目以降8週間に1回の治療の場合 1年目 約38*～48万円	1ヶ月あたり 約4万円 年間 約48万円	1ヶ月あたり 約4.5万円 年間 約57万円	1ヶ月あたり 約3.0～4.3万円 年間 約42～50万円

「科学的な証拠に基づいた治療の基本指針」を作り治療の標準化が始まりました。日本では一〇年前に世界に一〇年遅れてメトトレキサート（もとは抗癌剤）をリウマチ治療に使えるようになりはじめて関節変形の進行が抑制できるとい画期的治療薬が開発されたのです。これらは関節破壊をするサイトカインという毒性物質を中和して関節の痛み・腫れを改善し関節破壊と変形を止める働きが飛躍的に向上した注射薬剤です。ガイドラインでは関節破壊を止める薬としてまず免疫調整剤やメトトレキサートを使い、コントロール不可能なケースにこの生物学的製剤を使うべしとしています。関節破壊する毒性物質にはTNF（腫瘍壊死因子）やIL6（インターロイキン6）などがありそれに対する中和抗体や受容体中和剤が4種類開発され流通しています。（表1）

灘診療所でもこれらの一つエンブレルという注射薬を数人の患者さんが使っています。「関節の痛みがひいて歩けるようになった。」「膝に水がたまらなくなった。」「大量のステロイドを使っていたが減量できた。痛み止めが要らなくなった。」など画期的な改善がみられ喜んでいただいています。まさに夢の新薬・神の薬？であります。「使って良かった現代医学も役に立つじゃん」という実感をもてます。しかしすべてが良いことばかりではありません。問題は二点①結核などの感染症にかかりやすくなる②表2にもありますが費用がすごく高いことがあ

り、安易に使える薬ではありません。副作用に注意しつつ慎重に使わねばならず。長期使用での経済的負担は費用莫大です。（表2）

治療の進歩を受けて灘区や中央区の病院にリウマチ治療センターができています。薬剤の使い始めのデリケートな時期にはセンターで投与開始してもらい安定したら医療生協の診療所で治療継続することも可能です。医療負担の軽減は政治課題だと思いますが現実的な医療費の控除の相談などもできますから自己流の治療をしておられるリウマチ患者さんは是非一度各診療所へご相談下さい。

小規模多機能型居宅介護 いよいよ今夏着工へ



▲外観…建設予定地の灘南通1丁目のコンビニ跡。北側に2階建てを増築して使用する計画です。

二月の臨時総代会から準備をすすめてきた小規模多機能型居宅介護事業（以下、小規模多機能）が五月二十五日に正式に国と自治体から認可がおり、いよいよこの夏着工の予定となりました。

建設委員会で準備を進めています

四月に春のわくわくミニフェスタで開始した、建設委員会は現在まで三回の会議を開催し、特に認知症についての学習会を



▲建設委員会…認知症のケアについてわかりやすくお話いただいた、作業療法士の長倉先生。（第2回建設委員会）

中心に学習と検討を重ねています。第二回の建設委員会（五月二十五日）では兵庫県作業療法士会の長倉先生にお越しいただき、認知症のケアについての講演を受けました。第三回建設委員会（六月二十三日）には、

協同の苑六甲アイランドにじの家の副施設長の野尻信一郎氏から小規模多機能の運営の実態についてのお話を聞きました。今後は小規模多機能のボランティアを育成する、ボランティア養成講座の開講などを準備していきます。また、内外装など設備面でも意見交換しながら進めていきます。

組合員訪問で近隣の方への周知活動を開始

小規模多機能の近隣の組合員世帯の訪問行動を始めています。六月十七日にはいっせいの訪問行動を実施し、一五〇件の組合員訪問を行いました。まだまだなじみの少ないサービスタというところもあり、近隣の方でも詳しい内容が伝わっていないこと

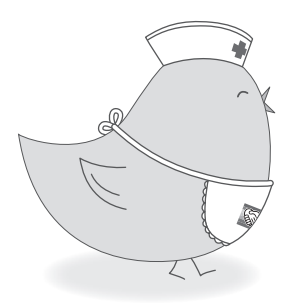
も多く、サービスの特徴などをお伝えしながら訪問を行いました。期待する声を聞くことができたり、その場で増資が集まったりと成果が出てきています。今後、建設までの期間、近隣の約一五〇〇世帯を訪問して、広報活動に力を入れていく予定です。



▲組合員訪問…「こんにちは！ろっこう医療生活協です。」元気に組合員訪問を行いました。

今後の予定

八月には着工の予定です。工期は約四カ月を想定しており、スムーズにすすめば十二月から事業開始の予定です。

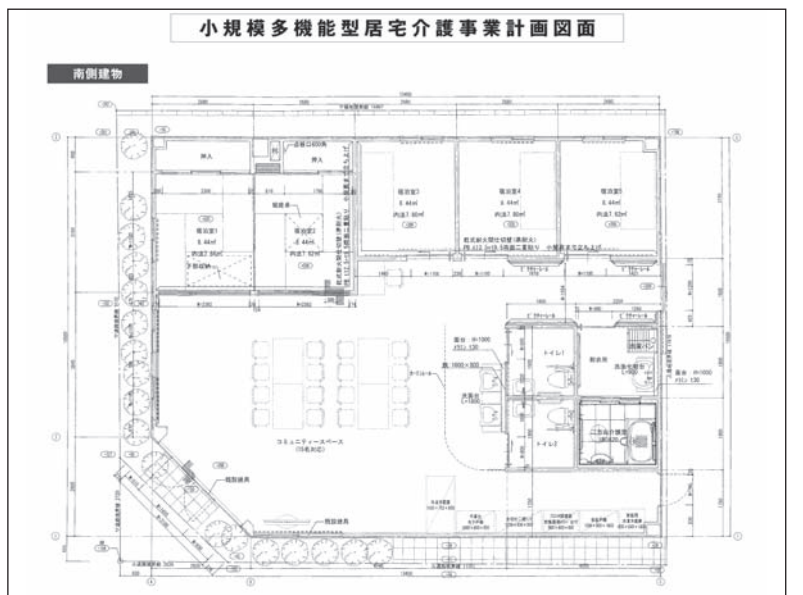


小規模多機能にステキな名前をつけてください

- 【ご応募の方法】 事業所の名称、氏名、住所、電話番号を明記のうえ下記までお送りください。
名前の前または後に「小規模多機能事業所」といれてください。
- 【送付先】 〒657-0831 神戸市灘区水道筋6-7-11 ろっこう医療生活協同組合 小規模多機能名称募集係
でんわ：078-802-3424 ファックス：078-802-1649 メール：niji@rokko-mcoop.or.jp
- 【締め切り】 8月15日
- 【選考結果】 9月号の健康いちばんにて発表します。採用された方には記念品を差し上げます。

小規模多機能建設のための増資にご協力ください。

小規模多機能の建設にかかる費用のうち3,000万円を出資で集める計画です。組合員の皆様のご協力をお願い申し上げます。ご増資は生協本部、各診療所で随時受け付けています。集金、振込等をご希望のかたは生協本部（TEL. 802-3424）までご連絡ください。



医療協 はじめの一步

〈ディケアボランティア編〉



喜んでもらえるのがうれしくて…
ディケア立ち上げからボランティアとして
かわって十三年

ディケアのクリニックつどいが始まったのが一九九七年七月。たしか小西先生（当時クリニックつどい所長）の誕生日だったと思います。介護保険が始まる前で、週二回だけのディケアで時間も今より短かったです。

震災の年の保健大学を卒業して、仮設住宅の健康チェックにボランティアで参加して「人の役に立つ、喜ばれる」っていいなと感じていました。そんな時に、ディケアのボランティアに誘われて参加することになったんです。普通の主婦でしたし不安もあったんですが、利用者さんとお話したり、お茶をいれてお出したら「おいしい」と言ってもらえたり、小さなことなんですけど、喜んでもらえる、役に立っていると思えることとで今まで続けてこられたんだと思います。今では街中で知らない人でも困っている人を見かけたら「お手伝いしましょうか？」と自然に声かけられるようになりました。ボランティアをしてきたからできるようになったんだと思います。

最初は三年は続けよう思っていたのに、いつのまにかもう一三年ですね。最初に比べると利用者さんも職員も増えてゆっくりにお話ししなくなっているの、今はボランティアの例会以外にも交流の機会を持ったり、職員とは年に一回新年会を一緒にしています。これからも楽しみながら続けていきたいと思っています。それが今の願いです。

神戸市でもヒブワクチンの助成制度が始まりました。

接種費用の経済的負担が大きく問題となっていたヒブワクチンの接種費用の助成制度が神戸市でも7月から始まりました。4000円を上限に半額を補助するという制度で十分とはいえませんが、経済的理由で接種をためらっていた方が接種しやすくなったことは評価できます。ヒブワクチン以外にもこの間認可された小児肺炎球菌ワクチンや子宮頸がんワクチンなど、本来であれば定期接種化が望まれるワクチンでも助成制度がまだない状況です。医療生協では全国連合会とも連携しなら定期接種化や助成制度の充実を国・自治体に求めています。

〈神戸市ヒブワクチン接種費用の一部助成制度の概要〉

対象となる方（1）～（3）のすべてにあてはまる方

- （1）ワクチン接種時に神戸市に住民登録又は外国人登録がある
- （2）接種時に生後2カ月から満2歳未満
※ただし2010年4月1日現在で2歳未満の方は2011年3月末までの費用も助成可能
- （3）保護者の市民税（所得割）課税年額が23万5千円未満

〈助成金額〉

- 接種1回につき接種費用の半額（ただし上限4000円）
- 接種費用は医療機関ごとに違います
- 初回の接種時の月齢により、最大4回まで助成を受けることができます

〈手続き方法〉

- 事前に神戸市予防衛生課に郵送により助成申請を行い助成券の交付を受けてください。
- 助成券がないと医療機関での助成は受けられません。必ず事前に申請を行ってください。

〈問い合わせ先・申請先〉神戸市保健所予防衛生課

電話：078-322-6788 または 6789／ファックス：078-322-6763

詳細は神戸市のホームページでご確認ください。また申請の書類も神戸市のホームページからダウンロードできます。※ろっこう医療生協の診療所ではヒブワクチンの予防接種は六甲道診療所でのみ行っておりますのでご注意ください。

暮らしの相談室

知って得る医療福祉のミニ知識

虹のギャラリー



「初秋の雲」 安曇 茂（中央支部）

住み慣れた街ですが雲の形が面白いと思いシャッターを切りました。

虹のギャラリー作品募集

健康いちばんの虹のギャラリーに掲載する作品を募集しています。写真、絵画、彫刻、手芸などで自慢の作品でご応募ください。絵画や彫刻などではできれば写真にとって送ってください、難しい場合はご相談ください。

●●● 必要事項を記載のうえ事務局まで送付ください ●●●

お名前、ご住所、電話番号、タイトルとコメント

宛先 657-0831 神戸市灘区水道筋6-7-11 ろっこう医療生活協同組合

健康いちばん虹のギャラリー係 ※メールでの送付も可 nij@rokko-mcoop.or.jp

健康いちばんサポーターさんのおすすめ ☆私の夏バテ対策☆

今年も暑い夏がやってきました。海へ、山へ楽しい季節ですが、夏バテには十分注意したいものです。みなさんは夏バテ対策はどうしていますか？健康いちばんサポーターズさんの夏バテ対策をご紹介します。

- 3食ちゃんと食べること ●青野菜を食べること
- ハイビスカスのお茶にしょうがをおろして入れています～砂糖をお好みで～
- ゴーヤチャンプル ●冷奴にネギ・しょうがをたっぷりのせてポン酢で食べる
- 熱いなべ料理を汗をかきながら食べ、ビールをのんで熟睡！
- 紅茶に大さじ一杯の黒酢とハチミツをいれて飲む
- 梅ジュース、かき氷に梅酒をかけるとおいしいです。
- 梅干を毎日ひとつ食べるようにしています
- とれたての完熟トマトを毎日のように食べる ●しょうがや苦みを意識してとる
- 梅をはちみつで漬けて水で割って飲みます。酢をすこし入れるとさっぱりします。
- 冷たいものを避け、温かいものをとっています。



8月夏季休診のご案内	8/11 (水)	8/12 (木)	8/13 (金)	8/14 (土)	8/15 (日)	8/16 (月)	8/17 (火)
灘診療所（でんわ 078-801-6665）							
午前 9:00～12:00	○	○	×	×	×	○	○
午後 2:30～4:30	○	×	×	×	×	○	○
夜間 5:00～7:30	○	○	×	×	×	○	○
六甲道診療所（でんわ 078-811-0555）							
午前 9:00～12:00	○	×	×	×	×	○	○
午後 4:00～7:00	○	×	×	×	×	○	○
東雲診療所（でんわ 078-262-7236）							
午前 9:00～12:00	○	○	×	×	×	×	○
午後 4:00～6:30	○	×	×	×	×	×	○

灘診療所

通所リハビリテーション「つどい」
電話078-801-6665
神戸市灘区水道筋6-6-3
http://www.nada-cl.jp

入院随時（12床）

※日曜と祝日は休診

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	△
午後 2:30～4:30	○	○	○	○	○	○	△
午後 4:30～7:30	○	○	○	○	○	○	△

ろっこう医療生活協同組合

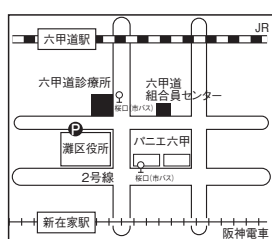
〒657-0831 神戸市灘区水道筋6-7-11
TEL 078-802-3424 FAX 078-802-1649
URL: http://www.rocko-mcoop.or.jp/
e-mail nakama@rocko-mcoop.or.jp

六甲道診療所

電話078-811-0555
神戸市灘区桜口町4-5-12
http://www.cl-rokkomichi.com/
9ヵ月乳児健診〈予約制〉

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	△
午後 4:00～7:00	○	○	○	○	○	○	△

お引越時は住所変更届をお願いします。出資金についてのお問合せや医療生協へのご意見、ご要望はこちらまで。



通所リハビリテーション
訪問看護ステーション
ホームヘルプサービス
ケアプラン

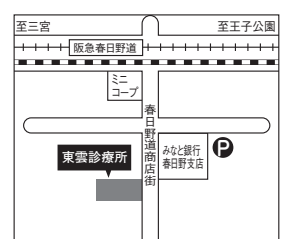
東雲診療所

電話078-262-7236
神戸市中央区東雲通1-4-24
http://shinonome-cl.jp/

〈介護保険事業〉ケアプラン・通所リハビリテーション・訪問リハビリテーションなど

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	△
午後 4:00～6:30	○	○	○	○	○	○	△

TEL.078-801-6711
TEL.078-802-3661
TEL.078-805-1023
TEL.078-805-6877



【ルール】
①あいているマスに1～9までの数字のどれかをいれます
②タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線でかこまれた3×3のブロック（9マスのブロックが9つ）のどれにも1から9までの数字がひとつずつ入ります。
③全部の数字が入ったら 問題の足し算を解きましょう。
●ハガキにクイズの答えと「健康いちばん」をお読みになった感想、住所・氏名・電話番号・年齢を書いて送ってください。
●送り先 〒657-0831 神戸市灘区水道筋6-7-11 ろっこう医療生活協同組合「健康いちばん係」まで
●締切日／七月末日
※正解者の中から抽選で5名様に図書カード500円分を送ります。

	4			5		9		
9	1			3		①	7	
		6	9					3
1			2	8	7		6	
	2	3				8	1	
	②		3					4
	3				8	6		
8	7			2	③		5	
		5		1			3	

①+②+③=()

前回の答え

12 (①:1+②:5+③:6)

数独にチャレンジ!

第一四回理事会報告

「二〇一〇年六月二十六日」

- 一、第二六回通常総代会の件
- 二、小規模多機能事業の件
この間の経過
工事の進捗と今後の予定
施設名称の公募について
- 三、7/3 秋葉市長講演会の件
準備状況と課題
- 四、経営・人事教育・労務の課題の件
夏季一時金の支給について
当面の設備投資計画
- 五、当面の諸課題の件

〈訂正〉

6月号の肝炎署名の提出の記事で署名集約数を全国1万筆とありましたが、正しくは10万筆です。お詫びして訂正いたします。